

第9期ほほえみプラン21（計画期間：R3～R5） 事業進捗状況

基本方針1 介護予防・健康づくりの推進

基本施策	取組事業・内容	計画書掲載p	数値目標	R2 実績値	R3		R4	R5	目標達成のための改善・対応策	達成率	
					目標値	実績値	目標値	目標値			
介護予防の推進	【01】 焼津ころぼん体操の普及	44	焼津ころぼん体操実施会場数（箇所/年）	10	20	54	30	40		270.0%	
	【03】 リハビリテーション専門職の派遣	44	リハ専門職派遣数（回/年）	356	809	572	839	864	コロナ禍により通いの場への派遣が減少。今後人数が上昇する見込み。	70.7%	
			介護予防訪問リハビリテーション利用率（%/年）	0.2	0.3	0.2	0.4	0.5	リハ職と連携しながら利用を進めていく	66.7%	
			介護予防通所リハビリテーション利用率（%/年）	0.6	4.7	2.7	4.8	4.9	リハ職と連携しながら利用を進めていく	57.4%	
	【06】 介護予防普及啓発事業	46	介護予防教室開催数（回/年）	34	40	28	44	44	新型コロナウイルス感染症の影響で開催数減少。事業の周知、感染症予防対策を徹底して行う。	70.0%	
			さわやかクラブ等への健康教室回数（回/年）	31	55	14	60	65	新型コロナウイルス感染症の影響で開催数減少。感染症予防対策を徹底して行う。	25.5%	
	【07】 生きがい活動支援通所事業	46	延べ利用者数（人/年）	6,251	7,100	6,298	7,300	7,500	コロナ禍による利用控えがあった。今後人数が回復し向上が見込み。	88.7%	
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施	【08】 特定健診・後期高齢者医療健康診査	48	国保特定健康診査受診率（%）	36.2	42.0	—	43.0	44.0	令和3年度の受診率は、令和4年10月法定報告予定	—	
			後期高齢者医療健康診査受診率（%）	31.4	34.0	29.8	35.0	36.0	新型コロナによる受診控えの影響も大きいと考えられるが、PRを強化する。	87.6%	
	【09】 特定保健指導・生活習慣病重症化予防・訪問指導	48	国保特定保健指導実施率（%）	70.3	70.0	—	70.0	70.0	令和3年度の受診率は、令和4年10月法定報告予定	—	
			糖尿病性腎症による75歳以上新規透析患者数（人/年）	7	5	2	4	3		40.0%	
			生活習慣病重症化予防指導数（人/年）	99	150	73	160	170	医師の判断で「事業不要」が多かったため減少した。引き続き実施していく。	48.7%	
			健康状態不明者把握数（人/年）	71	100	80	100	100	不在の場合手紙を送付し返信をお願いしたが返信数が少なかった。引き続き実施していく。	80.0%	
	【10】 健康教育・健康相談	49	健康教育（人/年）	374	170	353	180	190		207.6%	
			健康相談（人/年）	150	120	73	130	140	健康教育と同時実施で行ったが、新型コロナウイルス感染症の影響で時間をとることができない場合が多かった。質問票を活用し短時間で実施するようにする。	60.8%	
			個別支援実施者の次年度HbA1cの改善率（%）	*	35	30	40	45		84.6%	
	【11】 その他（高齢者の予防接種）	50	高齢者肺炎球菌予防接種率（%）	41.3	44.5	36.9	44.5	44.5	44.5	再勧奨通知を送付する	82.9%
			高齢者インフルエンザ予防接種率（%）	60.6	53.3	53.4	53.3	53.3		100.2%	

基本方針2 生きがいを持ち社会参加できるまちづくりの推進

基本施策	取組事業・内容	計画書掲載p	数値目標	R2 実績値	R3		R4 目標値	R5 目標値	目標達成のための改善・対応策	達成率
					目標値	実績値				
生涯学習・生きがいづくり	【12】 生涯学習の推進（高齢者学級）	51	公民館の利用者数（人/年）	262,636	508,600	230,673	279,100	322,100	新型コロナウイルス感染対策を実施しつつ、開催方法を工夫して活動を実施する。	45.4%
			高齢者学級生徒数（人/年）	447	550	443	550	550	新型コロナウイルス感染対策を実施しつつ、開催方法を工夫して活動を実施する。	80.5%
	【13】 自主講座の運営支援	52	自主講座開設数（件/年）	314	300	304	300	300		101.3%
			社会教育団体数（団体/年）	283	290	309	300	310		106.6%
	【14】 新元氣世代プロジェクト	52	焼津おとな倶楽部参加者数（人）	415	1,000	1,143	1,300	1,300		114.3%
	【15】 スポーツ・レクリエーション活動の推進	53	スポーツ教室参加者数（件/年）	1,401	2,600	1,812	2,600	2,600	市民のニーズに合った教室内容を検討する	69.7%
	【16】 さわやかクラブ（老人クラブ）活動への支援	53	さわやかクラブ会員数（人）	754	1,000	752	1,050	1,100	会員勧誘活動の強化を図る。	75.2%
【17】 生きがいの場づくりのための地域活動への支援	54	ミニデイサービス開設数（件/年）	55	56	55	57	57	居場所づくり推進員との連携を図る。	98.2%	
		居場所づくりの推進（件）	33	36	34	39	42	コロナ禍により開所が延期された。今後上向く見込み。	94.4%	
高齢者の社会貢献の推進	【18】 シルバー人材センターの支援	56	シルバー人材センター会員数（人）	785	960	748	960	960	定年延長等、シニア層の就業環境が変化していることから、会員増に向けたシルバー人材センターの活動を引き続き支援しつつ、新たな目標値の設定も視野に検討を進める。	77.9%
	【19】 就労活動支援コーディネーターによる就労支援	57	就労斡旋数（人/年）	—	—	0	4	12	関係者から先進事例のヒアリングを継続している。	—
	【20】 生活支援や介護予防を担うボランティアの確保・育成	57	延べ居場所づくり推進員数（人/年）	38	50	56	60	70		112.0%

基本方針 3 安全・安心のまちづくり推進

基本施策	取組事業・内容	計画書掲載p	数値目標	R 2 実績値	R 3		R 4 目標値	R 5 目標値	目標達成のための改善・対応策	達成率
					目標値	実績値				
高齢者が住みやすいまちづくり	【22】 公共交通ネットワークの確保（市内のバス路線の確保）	60	公共交通（バス）の年間利用回数（回/人）	7.7	10.8	8.0	10.8	10.8	利用促進事業及び状況分析の実施	74.1%
住宅対策の確保	【23】 住宅建設・改造への支援と防災対策	61	家具を固定している世帯の割合（%）	-	100.0	77.8	100.0	100.0	市の家具固定補助事業の宣伝や講座にて家具固定の啓発を行っていく。	77.8%
安全安心対策の推進	【29】 交通安全対策	64	高齢者交通安全教室開催回数（回/年）	45	90	31	90	90	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止等が多かった。活動方法を工夫して開催する。	34.4%
			同受講者数（人/年）	1,231	3,000	797	3,000	3,000	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止等が多かった。活動方法を工夫して開催する。	26.6%
災害や感染症等の発生に備えた体制整備の支援	災害時の避難に支援を要する市民への支援策と福祉避難所等での支援	65	避難行動要支援者避難訓練（回/年）	-	1	0	1	1	R4実施に向け自主防災会と調整中	0.0%
	【31】 感染症発生時等に対応した事業継続支援	66	事業所向け感染症対策研修開催数（回/年）	1	1	1	1	1		100.0%

基本方針 4 高齢者の生活支援の推進

基本施策	取組事業・内容	計画書掲載p	数値目標	R 2 実績値	R 3		R 4 目標値	R 5 目標値	目標達成のための改善・対応策	達成率	
					目標値	実績値					
自立した生活の支援を目的としたサービス	【32】 訪問事業（自宅で利用するサービス）	68	介護予防訪問介護相当サービス利用者数（人/年）	270	264	257	252	264	アセスメント支援により、身体介護が必要な利用者の利用を促す	97.3%	
			訪問型サービスA利用者数（人/年）	9	12	7	12	12	アセスメント支援により、生活支援が必要な利用者の利用を促す。	58.3%	
			訪問型サービスC利用者数（人/年）	5	4	1	4	4	主な利用層である事業対象者数が増加するよう、基本チェックリストの運用の見直しを行う。	25.0%	
	【33】 通所事業（通いで利用するサービス）	68	介護予防訪問介護相当サービス利用者数（人/年）	853	828	817	840	840	削減・維持目標であるため、今後も適切な利用者が利用に繋がるよう、アセスメント支援を継続する。	98.7%	
			通所型サービスA利用者数（人/年）	52	228	78	252	252	サービスAの稼働事業者数を増やす。主な利用層である事業対象者数が増加するよう、基本チェックリストの運用の見直しを行う。	34.2%	
			通所型サービスB利用者数（人/年）	5	10	4	15	20	包括等と連携しながら周知を図る	40.0%	
			通所型サービスC利用者数（人/年）	41	100	17	108	120	主な利用層である事業対象者数が増加するよう、基本チェックリストの運用の見直しを行う。	17.0%	
	【34】 介護予防ケアマネジメント	69	介護予防ケアマネジメント（件/年）	6,115	7,440	5,898	7,668	7,852	主な利用層である事業対象者数が増加するよう、基本チェックリストの運用の見直しを行う。	79.3%	
	高齢者の在宅生活支援	【35】 ひとり暮らし老人等緊急通報システム設置事業	70	システム設置台数（設置台数/年）	197	220	192	225	230	関係機関、各団体等へほほえみサービスの周知を図る。	87.3%
		【36】 ひとり暮らし高齢者等「食」の自立支援事業	71	利用者数（人/年）	691	670	759	690	710		113.3%
【37】 高齢者外出支援サービス事業		71	利用者数（人/年）	1,116	1,180	1,121	1,200	1,230	関係機関、各団体等へほほえみサービスの周知を図る。	95.0%	
【38】 寝具洗濯乾燥消毒サービス事業		71	利用者数（人/年）	8	20	7	20	20	関係機関、各団体等へほほえみサービスの周知を図る。	35.0%	
【39】 訪問理美容サービス事業		72	利用者数（人/年）	8	20	7	25	30	関係機関、各団体等へほほえみサービスの周知を図る。	35.0%	
【40】 高齢者保健福祉用具給付等事業		72	助成件数（件/年）	—	100	44	100	100	関係機関、各団体等へほほえみサービスの周知を図る。	44.0%	
家族介護者への支援	【42】 家族介護教室や介護を行う家族等の集いの場の開催	73	家族介護教室開催回数（回/年）	0	1	1	1	1		100.0%	
	【43】 在宅ねたきり老人等紙おむつ支給事業	74	利用者数（人/年）	1,174	900	826	920	940	関係機関、各団体等へほほえみサービスの周知を図る。	91.8%	
	【44】 在宅介護支援金事業	74	支給件数（件/年）	212	220	197	220	220	関係機関、各団体等へほほえみサービスの周知を図る。	89.5%	
生活支援・介護予防の基盤整備	【46】 生活支援コーディネーターの配置	76	第1層協議体の開催回数（回/年）	—	2	0	2	2	会議開催に向け、開催方法の検討、委員構成などを検討中。	0.0%	
			第2層協議体の開催回数（回/年）	31	35	31	40	45	コロナ禍により活動自粛した期間があった。今後回復し上向き見込み。	88.6%	
	【48】 地域ささえあい協議体の充実	76	協議体が新たに取組む地域課題（数/年）	17	9	18	14	18		200.0%	
	【49】 買い物支援等の移動支援	77	移動支援サービス協力事業者数（数）	1	3	3	4	5		100.0%	

基本方針5 高齢者を支える事業・ネットワークの充実

基本施策	取組事業・内容	計画書掲載p	数値目標	R2 実績値	R3		R4 目標値	R5 目標値	目標達成のための改善・対応策	達成率
					目標値	実績値				
在宅医療・介護の連携推進	在宅医療・介護の連携推進	79	訪問診療提供見込み（人/月平均）	502	534	580	568	605		108.6%
			在宅等看取りに関する加算取得率（%）	20	25	23	27	30	コロナワクチン対応等により在宅医に余裕がなかった可能性。引き続き重要性を周知。	92.0%
	【50】 多職種連携研修会の開催	80	協議会開催数（回/年）	2	2	2	2	2		100.0%
			各部会開催数（回/年）	4	3	3	3	3		100.0%
			研修会開催数（回/年）	2	2	2	2	2		100.0%
			研修会参加者数（人/年）	72	100	164	100	100		164.0%
	【52】 情報連携ツールの活用	80	シズケア*かけはし導入事業所数（件）	61	65	65	70	75		100.0%
	【53】 市民講演会等の開催	81	医療と介護の連携に関する講演会開催数（回/年）	1	1	1	1	1		100.0%
			同参加者数（人/年）	108	200	108	200	200	コロナ禍により定員数を減らした。引き続き講演会の周知及びオンラインの併用。	54.0%
	認知症施策の推進	【56】 認知症サポーターの養成	83	認知症サポーター累計人数（人）	12,418	13,000	12,684	13,800	14,800	コロナ禍により小学校など団体の開催がなかった。今後回復し上向く見込み。
【58】 認知症市民講演会等の開催		84	講演会参加者数（人/年）	47	100	0	100	100	コロナ禍により開催を中止。今後回復し上向く見込み。	0.0%
【60】 認知症地域支援推進員による活動の推進		85	認知症地域支援推進員配置数（人）	4	5	5	5	5		100.0%
【62】 認知症初期集中支援チーム		86	認知症初期集中支援チーム設置数（数）	4	4	4	4	4		100.0%
			同支援数（件/年）	6	16	10	16	16	周知不足が関係していると考え。今年度更に関係機関に周知していく。	62.5%
【63】 認知症高齢者見守り事業		86	みまもりアプリダウンロード累計数（件）	2,395	2,700	6,023	3,100	3,500		223.1%
【64】 チームオレンジの創設と支援		86	チームオレンジ新規創設数（数/年）	—	4	3	4	4	コロナ禍により設立議論が一時中断した。協議が再開されたチームの支援を図る。	75.0%
【65】 認知症家族会及び認知症カフェの支援		87	認知症カフェ設置累計数（件）	3	4	3	4	4	事業所の代表者が交代し、運営後継者がいなくなった。今後新規設置希望があった場合は支援を図る。	75.0%
【66】 認知症本人ミーティング	87	本人ミーティング開催数（回/年）	2	2	2	3	4		100.0%	
権利擁護事業の充実	【68】 成年後見制度の充実・強化	88	市民後見人養成数（人/年）	3	5	0	5	5	令和4年度も継続実施、市民後見人の活躍できる場を増やす。R4年度受講者は既に達成している。	0.0%
	【69】 成年後見制度利用支援	89	成年後見制度利用支援事業利用者数（人/年）	39	40	40	45	50	令和4年度も継続実施	100.0%
地域包括ケアシステムを支える体制整備	【74】 総合相談支援業務	91	相談件数（件/年）	6,443	6,400	6,938	6,700	7,000		108.4%
	【75】 地域ケア会議の推進	92	地域ケア個別会議開催件数（回/年）	19	22	10	24	26	開催設立要件の厳格化が一因。要件緩和し柔軟に開催されるよう要件等を検討する。	45.5%
			自立支援型地域ケア会議開催件数（回/年）	22	36	36	36	36		100.0%
			地域ケア推進会議開催件数（回/年）	0	1	0	1	1	会議の在り方、委員構成について関係機関と協議した。R4年度は開催見込み。	0.0%